

街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

第100号

平成23年(2011)2月発行

発行・事務局

◎ 荏原第一地域センター ◎

小山3-22-3 (〒142-0062)

☎ (3786) 2000

fax (3786) 5385

おかげさまで 創刊100号

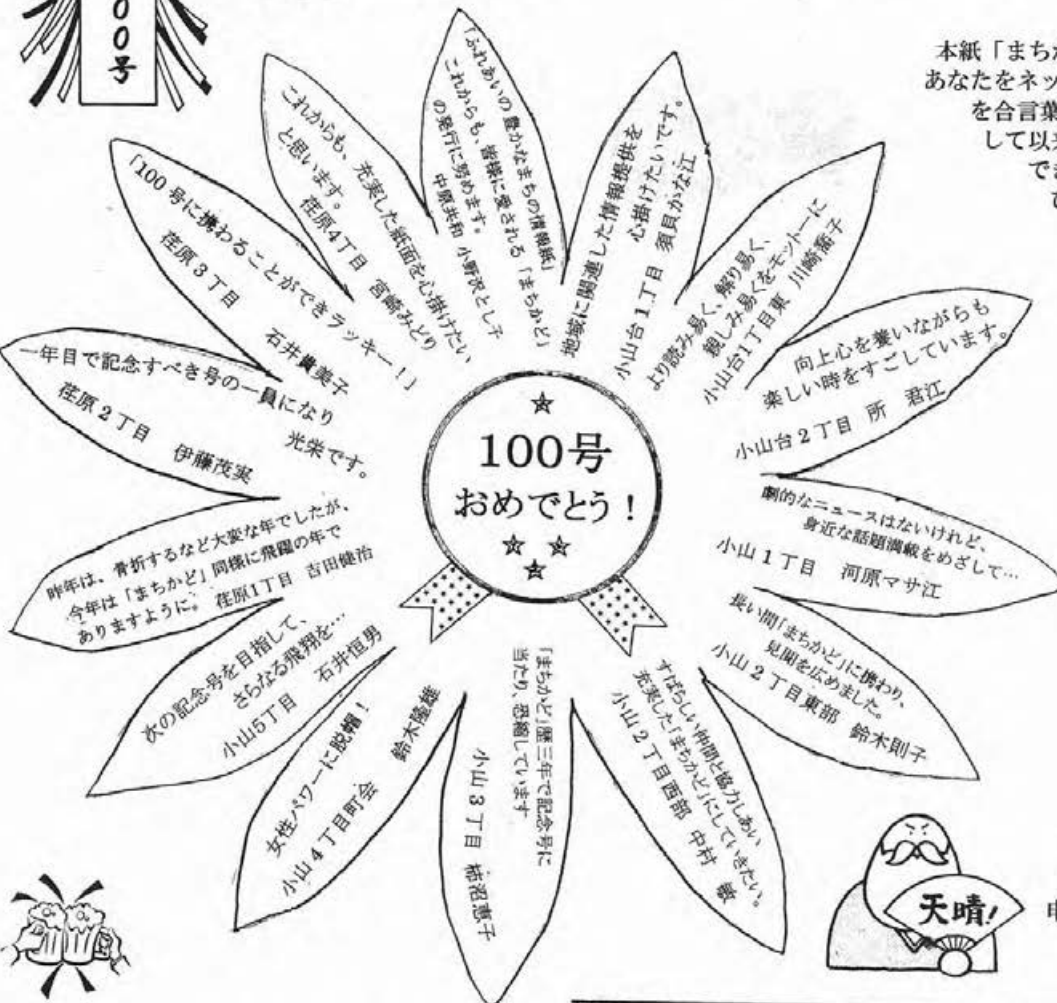


本紙「まちかど」(年4回発行)は、『街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙』を合言葉に昭和61年(1986)7月に創刊して以来、今号で100号を迎えることができました。ここまで来られたのもひとえに荏原第一地域センター管内14町会にお住まいの皆さま方の温かいご支援の賜物にほかなりません。また、歴代広報委員のボランティア精神にのった編集作業、さらに歴代の所長をはじめ担当職員の皆さま方の後方からの支えがあつてのことと、深く感謝いたします。

ところで、この100号というのは、継続を旨とする刊行物においては一つのモニュメントに過ぎません。今後とも、発刊の趣旨であります地域に密着した紙面づくりを心がけていく所存です。どうか、地域に暮らしの皆さま方におかれましても、身近な情報の提供をお願いいたしますとともに、引き続いてのご愛読をよろしくお願い申し上げます。

広報委員一同

★
100号
おめでとう!
☆☆



創刊号(昭和61年7月1日発行)

(2面)



(1面)



今後の紙面づくりに
期待します

荏原第一連合町会長
小島秀男



このたびは「まちかど

100号記念」おめでとうござい
ます。

毎号楽しく拝読しています。広
報委員の皆様には感謝しており
ます。創刊第1号は、地域センタ
ー(旧出張所)の所長が三瓶さん
の時代だと記憶します。

各町会1名ずつ広報委員が選
出されていますが、毎号まとめる
時は大変な作業だと察します。

「100号」は通過点にすぎま
せん。どうぞ、これからも広報委
員の皆様の紙面づくりに大いに
期待をしています。

街角フラガ

あなたも紙面づくりに参加してみませんか。俳句、短歌、川柳、身近なニュースなど事務局までお寄せください。

史跡散歩

中原街道

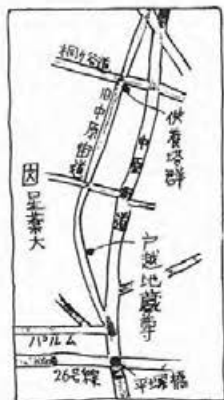
中原街道といえば、私たち地域住民にとっては、なじみ深い幹線道路として知られています。

歴史をたどると、中世以前からすでに武蔵国と相模国を結んでいた古道で、沿道で生産された農作物などの物資を江戸へ輸送する主要な街道でした。徳川家康が江戸入りした際にもこの街道が使用されたといわれます。

その後、家康によって東海道が整備されると、中原街道は江戸・虎ノ門から平塚・中原をつなぐ脇街道として賑わうようになりまし

た。脇街道には、東海道のような宿駅は設置されず、それに代わって「継立場」と呼ぶ荷物などの受渡し場（宿場）が四カ所置かれた

また、街道筋に將軍家が鷹狩りなど遠出の時に宿泊所として使用する小杉御殿や中原御殿が造営さ



あんな話、こんな話 ちゃんと、いい話

■世代を超えたやさしいひと声

ある日の夕闇が迫るころ、「あっ！ おじいちゃん…」という男の子の声に、ウォーキングをしていた私の足は止まりました。声の主の方を見ると、高齢の男性が笑顔で立ち止まっています。学生服の男の子は照れくさそうに「暗くなってきたから、気をつけて帰ってネ」と続けました。男性が軽くうなづくと、男の子は自転車走り去っていきま

した。二人が実の祖父・孫の関係なのか、単に知り合いなのかは分かりません。人間関係が希薄になったといわれる昨今、世代を超えてのそんなやさしい光景にふれて、私の心は温まり、ウォーキングの足に一段と弾みがついてきました。(K.T)

■今どきの若者たち、なかなかやるな〜

昨晩秋の日曜の午後3時過ぎの頃。後ろから走ってきた自転車が小生の肩口に軽く触れて、なんの会釈もせずそのまま過ぎ去った。ちょっと不快に感じながらその自転車を目で見ると、ふらふらとハンドルをとられて危なっかしい。と、案の定、5〜6メートル行った所で横転してしまったのだ。なかなか立ち上がれない。小走りに駆け寄り、「大丈夫ですか」と声をかけながら起こそうとするが、がっしりとした50〜60代の男性で、なかなか重い。酒の臭いが立ち込めている。それを咎めるより、まずは、道をふさぐ格好で倒れていては自動車の通行の妨げになるし、危険だ。道の端まで引き寄せなくては…。

そうこうするうちに、人通りの少ない道だったが、通行人が不安気に立ち止まる。倒れた男性を道の端に寄せるのに、手を貸してくれる若者が現れた。彼だけではない。横たわる男性に声をかけながら介抱したり、彼の衣服を取り繕ったり、心配そうに見守っていたり…。若いカップル、乳母車を押している若夫婦、外出用に着飾った若い女性、みんな20〜30代の若者ばかりではないか。私は時間ていくと逃げられない用事があったので、救急車を呼ぶなり、後の処置を彼らに託して立ち去った。

あの様子なら、きっと、上手に立ち回ってくれたに違いない。今どきの若者たち、なかなかやるではないか。(初老の男)

皆さんの周りにも《何気ないけれど、ちょっと、いい話》って、ありませんか。どうぞ、ふるって事務局までお寄せください。



旧中原街道の供養塔群

れると、しばしば將軍家によって利用されました。幹線道路としての役割は東海道に譲ることになりますが、ほぼ直線であることから時間が短縮されるというので、商人や旅人にも重宝がられたようです。また、東海道は大名行列に使われるため、その煩わしさを嫌って、あえて中原街道を往來した庶民もいたそうです。赤穂浪士が江戸入りするときも、東海道を避けて中原街道を利用したと伝えられています。

江戸時代の品川区内と周辺の様子を記した文献として『嘉陵紀行』があります。著者は村尾嘉陵（本名正靖）という、日帰りで郊外を散歩するのを楽しむ人物です。その中に、中原街道を歩き、中延八幡宮（旗岡八幡神社）や洗足

池を巡った「千束のみちしるべ」という一項があります。文章と挿絵でビジュアルに構成された貴重な資料です。現在、品川区内には旧中原街道の一部が二カ所残っています。一つは桐ヶ谷坂上から平塚橋あたりまで、もう一つは昭和大学付属病院近くの旗の台界わいです。道端には、お地藏さんや供養塔などの石碑が散見され、落ち着いた生活道路としての風情がただよっています。

掲示板

◇区長より地域貢献団体に感謝状が贈られる◇

平成22年度地域貢献団体感謝状贈呈式が昨年11月18日（木）、きゅりあんイベントホールで開かれました。

これは、日ごろから地域においてボランティア活動を行なっている団体に対して贈られるもので、品川区長より各貢献団体に感

◇統一地方選の日程が決定◇

今年は統一地方選挙がある年です。まず、4月10日（日）には東京都知事選挙、同24日（日）には品川区議会議員選挙がそれぞれ執り行われます。

選挙は民主主義の基盤をなすものです。大切な一票を無駄にしないように、投票所へ足を運びましょう。

○コスモス会：新舞踊を通じた高齢者の交流

○サークルレアヒ：フラダンスを通じた高齢者の交流

○フラオ・ミノアカ：フラダンスを通じた高齢者の交流

俳句 短歌

クラーク像うぐいす色の雨になる

（荏原一丁目 吉田久美子）

立春の光の征矢（そや）に射抜かれる

（荏原一丁目 吉田 健治）

気が付けば老人クラブ 仲間入り

（小山台二丁目 鈴木千金榮）

初明かり 遊るほどの 好奇心

（小山三丁目 青山智恵子）

春を待つ 花芽か葉芽か 期待して

（小山三丁目 青山 淑子）

まるで巨大なイリュージョンのようです

（小山台一丁目 昌子）

謙卑の閉門するを見たとき

（小山台一丁目 昌子）

街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

第101号

平成23年(2011)5月発行

発行・事務局

◎ 荏原第一地域センター ◎
小山3-22-3 (〒142-0062)

☎ (3786) 2000

fax (3786) 5385

保存版

● 防災特集 ●

あなたの避難所はどちらですか？

避難所	町会
小山台小学校 (小山1-18-24)	小山台1丁目町会 小山台1丁目東町会 小山台2丁目町会
後地小学校 (小山2-4-6)	小山1丁目町会 小山2丁目東部町会 小山2丁目西部町会

未曾有の被害をもたらした東日本大震災。いつ、このような地震災害に襲われるかは計り知れません。普段から近隣の方々と連携を取り合いながら防災訓練に参加することは、いざという時に、大いに役立つことだと思います。

ところで、あなたは自分の避難場所をご存知ですか。この際、改めて確認しておきましょう。なお、各町会の区域(地番)については品川区のホームページを参照してください。
(関連記事が2面にあります)



避難所	町会
小山小学校 (小山5-10-6)	小山3丁目町会 小山4丁目町会 荏原5丁目町会
荏原第一中学校 (荏原1-24-30)	荏原1丁目町会 荏原2丁目町会
荏原第六中学校 (小山5-20-19)	小山5丁目町会



後地小学校での避難所訓練

避難所	町会
京陽小学校 (平塚2-19-20)	中原共和町会 平塚1丁目町会 平塚2丁目町会
旧平塚小学校 (暫定避難先: 荏原平塚学園) (平塚3-16-26)	荏原3丁目町会 荏原4丁目町会 平塚4丁目町会



小島会長が消防行政特別協力章を受章

荏原第一連合町会の小島秀男会長は3月7日、第63回東京消防庁開庁記念式において消防行政特別協力章を受章しました。この協力章は、長年にわたり消防行政の円滑な推進と、東京消防庁の発展に多大な貢献をした人を対象に感謝の意を表して贈られるものです。



小島会長の話「このたび、思いもよらず消防行政協力章をいただき、身の引き締まる思いです。これは言うまでもなく、私ひとりでしたものではありませんが、連合町会および荏原2丁目町会の皆さま方の協力のおかげと思っています。これから精進努力してまいります。どうぞよろしく願っています」

汚す人 あなたの心も 汚れてる



荏原三公園では炊き出しを体験

街角フラガ

あなたも紙面づくりに
参加してみませんか。
俳句、短歌、川柳、身
近なニュースなど事務
局までお寄せください。

防災特集

各町会が相次いで 避難訓練を実施

（一面から続く）

避難所となる小中学校を会場にして、各町会では定期的に防災訓練が実施されています。この度の東日本大震災により、改めて日ごろからの訓練の重要性や心構えの大切さを再認識することになりました。以下、最近行われた地域の防災訓練のあらましをレポートします。今後も随時、訓練は実施されます。家族や近隣の皆さんお誘い合わせの上、進んで参加しましょう。

【小山台小学校】

昨年11月28日（日）に避難所訓練を実施。小山台1丁目町会、小山台1丁目東町会、小山台2丁目町会、小山台



小山台小学校での避難所訓練

住宅、PTAから総勢160名が参加。当日は、実際の災害時を想定して、町会長が校門の鍵を開けるところから訓練を開始。また、荏原消防署の協力によりAED訓練を実施したほか避難教室や備蓄倉庫の確認、仮設トイレ、ろ過機、炊き出しなど数多くの訓練を体験した。

【後地小学校】

12月12日（日）に避難所訓練を実施。小山1丁目町会、小山2丁目東部町会、小山2丁目西部町会から総勢80名が参加。

今回は、避難教室と備蓄倉庫の見学や炊き出し訓練に加え、これまでは視点をあえて、優先電話、受水槽との蛇口、非常発電装置、井戸などの非常設備を見学。

普段はとくに気に留めることのない設備ばかりだったが、この機会に設置場所と機能を確認することができ、参加者から安心した様子うかがえた。

【小山小学校】

3月27日（日）に予定されていた避難所訓練は、区が東日本大震災に対して非常体制をとったため中止に。

2月10日（木）に開かれた避難所連絡会議では、AED訓練、仮設トイレ、ろ過機、炊き出しなど数多くの訓練を計画していた。

【京陽小学校】

3月25日（金）に避難所連絡会議を開催。

中原共和町会のほか、平塚1丁目町

掲示板

◇恒例の区民まつり、検討中◇

荏原第一連合町会では、毎年7月に催されている区民まつりの開催について目下、検討中です。これは、東日本大震災による電力供給の規制等にかかわるもので、結論が決まり次第、追ってお知らせします。

あんな話、こんな話 ちょっと、いい話

■若者の力強い即行動に感激

【その1】東京にも大きな揺れを感じた3月11日。直後、私はヘルメットを被り、掘りこたつにもぐってガタガタと震えていました。揺れが収まった頃、顔見知りの青年が「お怪我はありませんでしたか、被害は？」と、陣中見舞いに来てくれました。近隣の高齢者宅を見回っているとのこと。防災役員でもない若者の、この即行動に感謝感激。ありがとう。

【その2】我が家の猫の額ほどのガレージで、帽子やハンドバッグ、手づくり焼物などを並べてフリーマーケットを開きました。日本赤十字社を通じて被災地へ向けてのささやかな募金活動です。そこへ見ず知らずの青年がキャスターバッグを引いて現れ「自分の持ち物も並べさせてほしい。売れたら全額を募金箱へ入れてください」と言って、立ち去った。名前や連絡先を聞いても教えてくれませんでした。その温かい眼差しが、とても印象的でした。（小山台1東町会 K・K）

■小山八幡からはスカイツリーが一望

いつか、この欄で町内から東京タワーが見える話が載っていましたが、なんと、東京スカイツリーも見えますよ。

ズバリ、そのポイントは小山八幡神社（荏原7-5-14）。石段を上った高台の境内から北東の方角を目で探っていくと、ビルを挟んで左側に東京タワー、右側には東京スカイツリーが望めます。完成してイルミネーションが灯れば、夜空にくっきりと映えることでしょう。楽しみです。ただし、電力規制が解除されていないければ…。（街角ウォッチャー）

皆さんの周りにも《何気ないけれど、ちょっと、いい話》って、ありませんか。どうぞ、ふるって事務局までお寄せください。



荏原3丁目町会では避難誘導ルートを検証

【荏原3丁目町会】
荏原3丁目町会では、3月13日（日）に災害時要援護者避難誘導ワークショ

俳句 短歌

春立てど 万感のおもひ 早や三歳（みとせ）
（小山台1丁目 萌扇）
丸刈りの 野球少年 夏来たる
（荏原1丁目 吉田久美子）
雨蛙 雨という字を習っている
（荏原1丁目 吉田 健治）
歌会の紙面に載った入選の十四才の
繊細さに驚いている
（小山台1丁目 昌子）

ツプを行なうと同時に、荏原三公園の防災設備の訓練を実施。今回は東日本大震災の直後ということもあってか、参加者は21年11月に実施したときの倍以上である総勢70名であった。

避難誘導ルートは、荏原3丁目防災活動広場を出発し、避難所である荏原平塚学園まで徒歩で移動。その後、避難教室を班別に見学し、26号線を經由して荏原三公園に向かうルート。

荏原三公園に到着後は、移動中の危険箇所を参加者の皆さんと話し合った。中原街道を横断するときは特に危険が多く、歩道橋は決して使わないことなど、参加者全員で確認しあった。

また、荏原三公園では「マンホールトイレ」の組み立て訓練などを行ない、充実したワークショップになった。

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

第102号

平成23年(2011)8月発行

発行・事務局

◎ 荏原第一地域センター ◎

小山3-22-3 (〒142-0062)

☎ (3786) 2000

fax (3786) 5385



新しい町会長さんです。どうぞよろしく

皆が住みたいと思う町づくり

小山台1丁目東町会
石津 忠雄さん(61)

[出身地]3歳から小山台地区

[趣味]山歩き、溪流釣り、仲間との飲食

[ひと言]先の大震災では、協力し助け合うことの大切さを改めて感じました。被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

町会の行事に対し、会員の皆様のご理解とご協力をいただくためには、いかにしたら良いかを考えながら計画したいと思います。世代間の方々とのつながりを大切に考え、小学校とも連携し、近隣町会の皆様とも力を合わせて、より住みよい地域をつくり上げる努力をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



皆の輪を大切にする町会に

小山2丁目西部町会
高橋 元嘉さん(66)

[出身地]富山県旭町生まれ、育ちは小山2丁目西部

[趣味]ボランティア活動

[ひと言]何て言ったら良いのか、3.11以降の日本は、全国民が丸となって被災した人々や企業、商店などのために頑張っている。日本の政治の貧困さにはホトホト参ります。議員一人ひとりには多分優秀(?)なはずなのに、党に属すると骨抜き人間みたいになる。こんなみじめな思いの中でも、自分たちの町は自分たちで守る、という信念で頑張りたいです。大多数の町会員から支持されるように努めます。



希薄になった親交の回復を

小山3丁目町会
三澤 達司さん(71)

[出身地]小山3丁目

[趣味]読書

[ひと言]最近、町内にはマンションが多くなりました。今までよく見かけた方も、会うことが少なくなりました。家の前を通れば、中から「こんにちわ」と顔が現れたものです。マンションに住んでいる人は見かけることが稀です。住民同士の横の繋がりが随分、薄くなったような気がします。町会名簿を見ても、名前はないし電話番号も載っていない。いくら個人情報保護のご時勢といっても、これでは防火・防災にはお手上げです。ぜひ、町会の行事には積極的に参加し、親交を深めていただきたい。いざという時には一つの輪になって、助け合うことが大切です。



親睦の輪で町づくり

小山4丁目町会
中村 勝彦さん(67)

[出身地]港区西新橋

[趣味]読書、ドライブ

[ひと言]東日本大震災で被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げます。未曾有の天災に見舞われ、改めて助け合いの気持ち、共生の大切さを再認識させられた出来事でした。

町会員の皆様とは、お互いに人としての関係が希薄にならないように、普段からのさまざまな行事を通して心がけていきたいと思っております。また、諸先輩方が築き上げてきました小山4丁目町会の運営、発展に、町会員の皆様全員にご協力をいただきながらお役に立ちたいと考えております。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



汚す人 あなたの心も 汚れてる

水道水は多くの電力を使って浄水処理を行なっています。節水を心がけることは節電効果にもつながります。

【水道水】

省エネモードを選択し、画面の明るさを落として電気量を抑えます。

【テレビ・パソコン】

長時間の保温は控える。保温するときは設定温度を低くして、必要に応じて再沸騰するように電気量を抑えましょう。

【電気ポット】

長時間の保温は控える。保温するときは設定温度を低くして、必要に応じて再沸騰するように電気量を抑えましょう。

【冷蔵庫】

まず、温度設定を調節しましょう。扉の開閉回数を減らし、庫内の温度を上げないことも節電につながります。また、食品を詰めすぎないこと。熱いものは冷ましてから入れて、冷却のための余分な電力を抑えましょう。

【エアコン】

まず、カーテンやブラインドなどで日除け対策を万全にすることです。その上で、室温の設定は28度に心がけましょう。また、フィルターの清掃をこまめに行なうことによって運転効率が向上し、電力量が抑えられます。

【エアコン】

8月に入つて、いよいよ夏も本番。しかし今年の夏はいつもとは違います。3.11に発生した東日本大震災による原発の損傷により、電力の供給量が厳しい状況になることが予想されています。少しでも、深刻な状況を避けるために、私たちにできることは節電です。そこで、無理なく私たちにできる家庭での節電について考えてみましょう。

● 広報委員に直撃！

《わが家の節電対策》

- ・ 日中は公共施設(図書館など)を利用し、家庭での電気量を抑えます。
- ・ LED電球に換えています。
- ・ 炊飯器の代わりに圧力鍋を使っています。調理時間が短縮できます。
- ・ 領収書で使用量を確認することによって、節電が意識できます。
- ・ 家族全員が一つの部屋で過ごしています。
- ・ 窓辺などにすだれをかけて、風通しをよくしています。
- ・ お風呂の残り湯を打ち水として使っています。
- ・ 電気は暗くなるギリギリまで点灯しません。
- ・ 体温調節は水や保冷剤を使って、エアコンには頼りません。
- ・ ゴーヤで緑のカーテンを作っています。

本紙が10月より月刊へ

本紙「まちかど」は創刊以来、年4回のペースで発行してきましたが、10月より毎月20日の発行に改めます。版型はこれまでどおりB4判2ページですが、月1回発行してきました「耳より情報」を併せて紙面構成を一新いたします。どうぞ、ご期待ください。また、引き続きご愛読のほど、よろしくお願い申し上げます。

「まちかど」広報委員



節電に心がけましょう

街角 フラザ

あなたも紙面づくりに
参加してみませんか。
俳句、短歌、川柳、身
近なニュースなど事務
局までお寄せください。

史跡散歩



京極稲荷神社とドラマ「お江」
後地交差点から旧中原街道と交
差する後地商店連合会「京栄会」
通りを行くと、右手に京極稲荷神
社（小山2-15-3）が建っている。
名称のとおり、四国の讃岐丸
亀京極藩ゆかりの稲荷神社です。
寛文6年（1666）、2代藩主
の京極高豊が、現在の星薬科大学
の西側あたりから「あさひ公園」
付近一帯に至る約8400坪の敷
地を取得し、戸越下屋敷として使
用していました。その折に、京極
家の守護神である稲荷神社を勧請
し、敷地の一隅に祀ったのが始ま
ります。
ところで、今年のNHKの大河
ドラマ「お江（うま）」では京極家
にまつわる話が登場します。
織田信長の妹であるお市の方と
近江国小谷城主、浅井長政との間
に生まれた三人の娘たちの物語で
すが、次女のお初が京極高次に嫁
目惚れし、めでたく正室として嫁

ぐことになるのです。これには、
豊臣秀吉の側室となつてゐる長女
の茶々（淀）が、秀吉に頼み込ん
だために実現したというお話です。
じつは、筆者は現在、京極家の
敷地跡に住んでいるのですが、こ
のドラマを見てゐるうちに、京極
家や稲荷神社が以前よりいっそう
身近に感じられ、親しみが増して
きたように思います。



この京極稲荷神社では、毎年2
月の「二の午（うま）」の日に戸越
八幡神社の宮司をお迎えし、地元
有志の手によつて祭礼が執り行わ
れています。
ぜひ皆さんも、この由緒ある稲
荷神社に立ち寄つて、ドラマと重
ね合わせながら参拝してみたいは
いかがでしょうか。

戸越公園が震災時給水拠点
地震により水道施設が被害を
受けた時、停電の影響で断水の期
間が長期化するような場合に備
えて、東京都ではおおむね半径2
キロメートル以内の1カ所、給水
拠点を設けており、品川区内には
3カ所設置されています。荏原第
一地区にお住まいの方の最寄の
給水拠点は区立戸越公園（豊町2
-1-30）になります。給水拠点
には浄水場（所）のほか給水所、
応急給水槽（震災時用の飲料水を
確保する施設）があります。詳細
は水道局のホームページを参照
してください。

掲示板

◇区民集会所が一時休館へ◇
震災の影響による節電への取
り組みの一環として、荏原第一区
民集会所が次の日程で休館しま
す。ご理解とご協力をお願いいた
します。

〔8月〕10日（水）～19日（金）、
22日（月）、30日（火）
〔9月〕12日（月）、20日（火）、
30日（金）

なお、集会所休館中でも、地域
センターの業務は通常どおり行
なつていきます。

◇恒例の荏原まつりを開催◇
荏原特別養護老人ホームでは
9月3日（土）午後1時30分
から3時まで、恒例の荏原まつり
を開催します。会場には模擬店を
はじめゲームなど楽しいアトラク
ションを用意していますので、ご
家族、お友だちをお誘い合わせの
うへ、お出かけください。

◇10月16日に総合防災訓練◇
荏原第一地区の総合防災訓練
が10月16日（日）9時から11時
30分まで、林試の森公園で行な
われます。おもな内容は地震体験、

あんな話、こんな話 ちょっと、いい話

小学生に団扇（うちわ）が復活！

夏本番を迎え、世の中、節電モードに突
入。先日、歩道を歩いていると、下校中の小
学生の集団に出会いました。何気なく見ると、
みんな、背中のランドセル以外にザックを持
っていて、その中に団扇が入っているではあ
りませんか。それぞれ形も模様も違っている
ようです。学校か家庭の指導だとは思いますが
「オッ、いいナ」。見た目にも涼しげで、
風情のある日本の伝統文化の復活だ！ 思
わず声をあげ、小さな感動を覚えました。こ
れまで、何となく邪魔物扱いにされていまし
たが、この夏は、我が家でも生活に無くては
ならない必需品と、格上げになりました。

（小山台1丁目東 K・K）

電気釜の故障が、思わぬ節電効果に

わが家の使い古した電気釜が、この猛暑を
待ち構えていたかのように、何の前触れもな
くブツンと息絶えた。米も研ぎ、スイッチ
を入れた瞬間の出来事だけに右往左往する
ばかり。電気店に足が向きかけたが、ちょっ
と待てよ、いつか「ふっくらと炊ける、懐か
しいオコグも出来る」と、広告に煽られて買
い求め、数度しか使わなかった土鍋があった
はず。天袋の奥にひっそりと眠っていたのを
引っ張りだして、応急対策を試みた。買った
当初は物珍しさ半分だったが、今回は真剣だ、
代わりがないものだから…。慎重に水加減と
火加減を施して、みごと、ふっくらと出来上
がり。電気店への足は遠のいた。当分、この
まま行こうではないか。不慮の出来事だった
とはいえ、結果的にみて、節電につながるの
だから。（小山5丁目 I・M）

＊ ＊ ＊
皆さんの周りにも《何気ないけれど、ちょ
っと、いい話》って、ありませんか。どうぞ、
ふるって事務局までお寄せください。

ひったくり・変質者に注意！

- 被害にあわないために…
- 明るく人通りの多い道を通りましょう！
 - メールをしながら、音楽を聴きながらの歩行は
やめましょう！
 - 歩くときは、バッグは建物側に持ちましょう！
 - バイクの音が聞こえたら振り返って
確認しましょう！
 - 自転車の前カゴに防犯ネットをつけましょう！

◇「まちかど」広報委員◇
本紙「まちかど」は、各町会の次の
広報委員によつて企画・編集・制作さ
れていきます。

谷内 真紀子	小山台1丁目
川崎 喬子	小山台1丁目東
鮫島 重代	小山台2丁目
河原 マサ江	小山1丁目
山内 静子	小山2丁目東部
中村 敏	小山2丁目西部
柿沼 恵子	小山3丁目
鈴木 隆雄	小山4丁目
石井 恒男	小山5丁目
吉田 健治	荏原1丁目
伊藤 茂実	荏原2丁目
石井 貴美子	荏原3丁目
宮崎 みどり	荏原4丁目
小野 沢とし子	中原共和

俳句 短歌

母はなく 父も鬼籍や 鰻雲
（荏原1丁目 吉田 健治）
すだく虫 母を手縫いにするつもり
（荏原1丁目 吉田久美子）
溪流に 船頭一人 山笑う
（小山台1丁目 萌 扇）
四、五頭が瓦礫の中をさまよえる
牛達の明日はあるのだろうか
（小山台1丁目 昌子）

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

第103号

平成23年(2011)10月発行

発行・事務局

◎ 荏原第一地域センター ◎

小山 3-22-3 (〒142-0062)

tel 3786-2000

fax 3786-5385

両社祭が行われました

地域の恒例行事である両社祭が9月3、4日の両日、盛大に行われました。特に4日の夕刻には、各町会とパルム商店街の合わせて7基の大神輿が武蔵小山駅広場に集結し、濱野区長も列席して出御式が行われました。

そのあと、7基の大神輿はパルム銀座通りを連なって西小山桜並木まで練り歩き、勇壮豪華な一大パレードを繰り広げました。沿道は大勢の観衆で埋まり、熱気が沸きかえって大いに盛り上がりしました。



交通安全運動が行われました

9月21日～30日まで、秋の交通安全運動が行われました。交通安全運動は、春と秋に各町会・自治会で行われています。濱野区長が各町会・訪問し、日頃の活動に対して感謝の気持ちを伝えました。

平成23年度東京都功労者表彰受章

荏原2丁目町会の小島秀男会長が、10月3日に、「永年にわたる町会並びに地域全体に対する事業への貢献」に対し、東京都の功労者として、東京都庁にて、平成23年度東京都名誉市民顕彰式及び東京都功労者受章表彰式において表彰されました。



おめでとうございます!

花めぐり

品川区立あさひ公園

公園の花壇が、1年中、花々で楽しめるよう心掛け、植えるようになってから7年になります。花は、水の遣り過ぎや、強い日差し、日陰などの環境の原因により枯れてしまうこともあります。手を掛けた分とても綺麗に咲いてくれます。

以前は、大や猫の糞尿場所だった公園ですが、今では花を眺めてお弁当を食べる人、水遣りをする人、雑草を抜く人、笛が出ると網を張る人など、老若男女問わず人々が立ち寄り、自然とお互いに言葉を交わし、大勢の人の癒しの場となっています。



(広報委員 小山2丁目東部 山内・記)

町会紹介

荏原3丁目町会

荏原3丁目町会のシンボルは、荏三公園にある桜です。春には、大勢の人々が、満開の桜の下でお花見をされます。また、荏三公園では、年間を通して、様々な行事が行われています。定例行事としては、毎週日曜日10時より有志ボランティアの指導による『楊名時太極拳』が行われ、毎回15名程度の方々が参加されています。また、第3日曜日には、『ミニボンプ操作訓練』を行い、地域の防災に備えています。夏休みには、毎年子供たちが楽しみにしている『ドジョウつかみ大会』が開催されます。たくさんの子供たちが、都会では水と戯れる機会が少ないというところもあり、手回りの浅いプールではありますが、どじょうを追いかけ、賑やかにはしゃぎまわっています。その後は、カレーライスも振る舞われます。皆さんも、季節ごとに見所ある荏三公園へ、是非一度お出かけください!

(広報委員 荏原3丁目 石井・記)



記事を募集しています♪

「まちかど」は、地域の情報を通じて住民相互の理解と交流、発展を目的として作成しております。俳句・短歌・町でつけたあんな話、こんな話、ちょっとした話はもちろん、ご自身で考えた記事でも大歓迎です! たくさんの投稿をお待ちしております。なにかご不明な点がございましたら、お気軽に下記までご連絡下さい。

☆ 荏原第一地域センター ☆

品川区小山3-22-3

TEL 3786-2000

「まちかど」が新しくなります!

本紙「まちかど」は、創刊以来、年4回というペースで発行してきましたが、月1回発行をしてきた「耳より情報」と併せて、紙面構成を変え、毎月20日に発行することとなりました。

今後も、管内のイベント・施設等の情報はもちろん、街に住む方々の様々な物語が伝わるような情報紙を、毎月工夫を凝らし作成していきたいと思っています。引き続き、ご愛読のほどよろしくお願い致します!

☆ 次号は、11月20日発行の予定です



荏原第一管内の11月のお知らせ

中原児童センター

- ・交流ライブ♪
12日(土)14:00～(予定)
中原の中高生バンドによるライブです
※この日に後期バンド登録があります
- ・ベビーマッサージ
14日(月)10:30～11:30
対象/10ヶ月までの赤ちゃん20組
持ち物/バスタオル
- ・パパsクラブ秋&あそネイチャー
19日(土)10:30～14:00
対象/幼児親子10組と小学生20名
※会場…北浜冒険ひろばデイキャンプ場
- ・産後ボディケア
28日(月)10:30～11:30
対象/産後の体調が気になる方15組
動きやすい服装でご参加下さい
- ハローワークMC講座9日(水)・恋愛講座
30日(水)は、詳細が未定な為、児童センター
のお知らせ11月号をご覧ください

◎対象が小学生以上のコーナー◎

- ・みんなで遊ぼう
2日(水)16:00～17:00
- ・チョコフォンデュ(申込必要)
16日(水)16:00～17:00
参加費/100円 ※申込11月14日締切
- ・プラバン工作(申込必要)
26日(土)16:00～17:00

会場：中原児童センターTEL3492-6119

平塚児童センター

- ・平成23年度第3回親子ワークショップ
「ほっとHOTOーキング3」
11月16日(水)・26日(土)・30日(水)
12月7日(水)・14日(水)…全5回
10:45～12:00
定員/12組
※会場…3階スタッフステーション
- ・ベビーマッサージ
～大好きなママによる赤ちゃんの癒しタイム～
14日(月)11:00～12:00
講師/田胡由美氏
(日本助産師会東京都支部港品川目黒地区分会)
定員/先着20組
対象/1ヶ月半～6ヶ月までの赤ちゃん
受付/10月31日～
- ・パパとトランポリン
5日(土)・19日(土)11:00～12:00
対象/幼児とお父さん

会場：平塚児童センターTEL3786-2228

後地児童センター

- ・食育講座(離乳完了期～幼児食への食事)
8日(火)10:30～11:30
対象/1歳児親子30組 ※実費あり
講師/亀田暢江氏(品川栄養士会)
- ・子育て講座「ベビーマッサージ」
9日(水)11:00～12:00
対象/3～6ヶ月の乳児親子20組
講師/有馬祐子氏
(日本助産師会東京都支部港品川目黒地区分会)
- ・チャイルドステーション事業
(身体測定・子育て相談など)
19日(土)10:30～11:30
対象/登録している乳幼児親子
- ・クラフトひろば(アイロンビーズを使って)
19日(土)15:00～16:00
対象/小学生以上15名
- ・お料理しましょ(しみチョコパン作り)
26日(土)15:00～16:30
対象/小学生以上15名 参加費/100円

会場：後地児童センターTEL3785-5033

詳細は、各センターまで
お問い合わせ下さい!



荏原区民センター

- ・カラオケ大会
5日(土)10:00～15:00/2階レクホール
参加費500円(お弁当、お茶がです)
※申込10月5日～10月28日締切
自分の希望する歌をうたいます! 応援参加もOK!
- ・古本リサイクル市
12日(土)14:00～15:30/集会室
売上金は、品川区社会福祉協議会へ寄付します
図書室の廃棄本、CDを1点10円以上でお願いします
- ・おはなし会ブーさん
26日(土)11:00～11:30/和室
幼児・低学年向けで参加費無料です
パネルシアター、絵本読み聞かせ、紙芝居ほか
- ・古雑誌差し上げます
26日(土)10:30
図書室前/図書室の廃棄雑誌を無料で差し上げます

会場：荏原区民センターTEL3788-7939

荏原保健センター

- ・精神保健家族勉強会
9日(水)13:30～15:30
定員/先着30人 対象/精神障害者の家族及び関係者
内容/講演会「生活保護について」
- ・精神保護講演会
12日(土)13:00～15:00
定員/先着50人
講師/野村忠良氏(都精神障がい者家族連合会会長)
内容/講演会「精神障がい者の支援を考える」
- ・難病の方のためのリハビリ教室
17日(木)13:30～15:30
定員/先着30人 講師/理学療法士 伊藤滋唯氏
内容/グループリハビリをとおして、身体を動かす方法を学びます
対象/パーキンソン病・脊髄小脳変性症等の難病の方とご家族

会場：荏原保健センターTEL3788-7016

俳句 短歌

- ・手鏡に母の思い出 夏の雲
(小山台二丁目 萌恵)
- ・鈴虫やウインナワルツを 踊りましよう
(荏原一丁目 吉田 久美子)
- ・女生徒の声弾ませて赤い羽根
(荏原一丁目 吉田 健治)
- ・空澄むや走って見たかろ病みし夫
(小山二丁目 翠女)
- ・秋日和老々介護ゆるゆると
(荏原二丁目 ねこさん)

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

第104号

平成23年(2011)11月発行

発行・事務局

◎ 荏原第一地域センター ◎

小山 3-22-3 (〒142-0062)

tel 3786-2000

fax 3786-5385

「みかん狩りと観音崎灯台」

青少年対策荏原第一地区委員会主催

地区委員会初秋の企画で、10月23日(日)、バス2台で神奈川県津久井浜観光農園と観音崎公園へ行ってきました。当日は、好天にも恵まれ、約88人の方が参加しました。

まず、津久井浜観光農園へ到着し、実行委員長司会による開会式を行い、みかん狩りを開始。みかん狩りは、食べ放題なので、好みのみかんを選びながら、たくさん食べることができました。その後、観音崎公園へ向かい、到着後、観音崎自然博物館を見学。観音崎の生物、自然の資料や、生きた標本がわかりやすく展示されていました。

昼食は、公園内でお弁当をみんなで食べました。お腹もいっぱいになり、公園探検を開始。展望園地、北門第一砲台跡、灯台、行基洞窟、秦堀トンネルと日常ではなかなか見ることのできない公園の見どころを満喫しました。最後に、閉会式を行い、全員が怪我や事故もなく、素敵な秋の思い出を作ることができました。



70年目の小さな「日の丸」を発見!

臨時報道で、「大本営発表、日米両国は本日未明戦闘状態に突入せり...」と内容がラジオで放送されました。昭和16年12月8日のことで、悲惨な結果で終わった大東亜戦争の勃発です。筆者の記憶を辿っていくと、昭和18年頃から戦局の悪化著しく、同時に兵隊検査結果の基準を緩めて兵士の増強が図られました。そして周辺地域の家々に次々と召集札状(赤紙)が届けられました。出征兵士となった彼等は地域の人達が手にした「日の丸」の小旗を振って歓呼の声で見送られるなかを、ときには京極稲荷神社で武運長久を祈り複雑な思いで戦地に赴いたこと後世に残すつもりです。

小山2丁目西部町会 石井 裕美

トピックス

掲示 板

管内26名が表彰
「平成23年度東京都全国赤十字大会」が開催されました
日本赤十字社の名誉副総裁秋篠宮妃殿下のご臨席のもと、10月6日(木)、赤十字事業を日々推進する方々を労うとともに、赤十字活動に顕著な功績のあった方々に対して表彰が行われました。例年、荏原第一管内でも表彰を受けられる方が多く、今年度も、受賞者代表として表彰された松宮ツル子さんを始めとする26名の方々が選ばれました。おめでとうございます!

「物資配布訓練」が行われました
品川区防災協議会荏原第一地区協議会主催による林試の森公園で10月16日(日)に予定されていた「荏原第一地区総合防災訓練」は、前日からの天候不良により、訓練内容が変更となりました。

今年度は、管内14町会への物資配布訓練のみ行われ、荏原第一地域センターにて非常用ローションク及び災害対策用アルファ化米が配布されました。

この日の訓練に備え携わってくださった皆様、ご協力ありがとうございました。



放置自転車一掃へ
「住みよい街づくりを目指して」
駅前前の放置自転車問題の解決を図るべく10月26日(水)早朝、品川区と区内警察署合同で例年実施されている「駅前放置自転車キャンペーン」が武蔵小山駅前で行われました。荏一管内では、小山3丁目町会と小山4丁目町会の町会長をはじめとする町会の方々が数名参加され、道ゆく人に協力をお願いしていました。



記事を募集しています♪

「まちかど」は、地域の情報を通じて住民相互の理解と交流、発展を目的として作成しております。俳句・短歌・まちでみつけたあんな話、こんな話、ちょっとした話はもちろん、ご自身で考えた記事でも大歓迎です! たくさんの投稿をお待ちしております。ご不明な点がございましたら、お気軽に下記までご連絡下さい。

荏原第一地域センター:品川区小山3-22-3

TEL 3786-2000

町会紹介

小山2丁目東部町会

我が町会は、小山2丁目8番〜17番が区域です。町会長は、14年目になる齊藤吉憲氏です。町会内には、後地シルバーセンター・児童センター、京極稲荷神社、あさひ公園、後地公園などの施設があります。

また、町会では新春バス旅行、あさひ公園の花見、防災運動会、餅つき大会、子供たちの夜回りなど、年間を通して、様々な行事が行われています。中でも、毎年9月の中頃に行われている戸越八幡神社例大祭では、子供神輿が3基繰り出し、山車にも親子が長蛇の引手として集まり、賑わいます。参加した子供たちに配られる当町会のお菓子が大人気で、「毎年楽しみにしています!」という声がよく聞かれます。噂を聞きつけて他町会から参加する子供たちもいて、毎年、大勢の参加者が集まる子供たちに1番人気のイベントです。

広報委員 山内



荏原第一管内の12月のお知らせ

中原児童センター

- ・ハローフレンドフェスタ
17日(土)13:00~16:00
音楽・食・あそびをテーマにした異世代交流
まつりです。
※詳細は児童センターだよりをご覧ください
- ・リフレクソロジー
12日(月)10:30~11:30
対象/乳幼児親子15組
費用/100円(オイル代)

◎対象が小学生以上のコーナー◎

※実施日の2日前までに必ず申込が必要です。
費用のかかるものは事務室まで費用を添えて申
し込んでください。

- ・さくさくスノーボール(菓子)
2日(水)16:00~17:00
参加費/50円
- ・みんなでサイエンス(遊学)
21日(水)16:00~17:00
- ・大掃除&鍋パーティー
28日(水)15:00~17:00
持ち物/野菜一品(何でもOK!)

年末年始のお休みは、12月29日(木)~1月
3日(火)までお休みです。親子のひろばは、1
月10日(火)スタートです。

会場：中原児童センターTEL3492-6119

平塚児童センター

- ・パパとトランポリン
3日(土)・10日(土)11:00~12:00
対象/幼児とお父さん
パパと楽しくトランポリン!!
- ・初心者トランポリン
15日(木)15:30~16:30
対象/幼児親子、小学生
初めてのお友達も大歓迎!!
- ・DaDaDaDance2011冬
17日(土)15:00~17:00
児童センターを利用している中高生ダンスチー
ムが中心となって、ステージで日頃の成果を披
露します。
- ・目指せトップアスリートトランポリン発表会
21日(水)16:30~17:30
児童センターで、日頃鍛えているアスリートた
ちの技をみんなで応援しよう!

会場：平塚児童センターTEL3786-2228

詳細は、各センターまで
お問い合わせ下さい!



後地児童センター

- ・ファミリーパーク
3日(土)11:00~11:45
対象/1~3歳児と父親15組(歩ける子対象)
- ・子育て講座「子どものかかりやすい病気とそ
の予防」
14日(水)11:00~12:00
対象/乳幼児親子30組
保健師さんが分かりやすく教えてくれます!
- ・しながわ子ども未来フェスタ
プレイイベント冬「年末お楽しみ会」
16日(金)10:30~11:45
対象/乳幼児親子50組 参加費/100円
- ・子育て講座「ベビーマッサージ」
19日(月)11:00~12:00
対象/3~6ヶ月の乳児親子20組
講師/河原ひとみ氏(日本助産師会東京都支部
港品川目黒地区分会)
- ・お料理しましょ(ピザ作り)
22日(木)15:00~16:30
対象/小学生以上15名 参加費/100円

会場：後地児童センターTEL3785-5033

荏原区民センター

- ・冬のおたのしみおはなし会
10日(土)開場13:50 開演14:00
1階和室/人形劇「大根どろぼう」等
出演/人形劇団「たんばぼわらべ」

会場：荏原区民センターTEL3788-7939

荏原保健センター

- ・子育て安心教室 ※予約必須
6日(火)・20日(火)全2回10:30~12:00
定員/先着10人
対象/1歳6ヶ月~3歳の子をもつ保護者
講師/渡邊陽子氏(子育て支援研究センター元代表)
内容/イヤイヤ期の子育ての悩みや不安をテーマにした
グループワーク
- ・母乳相談
15日(木)14:20~16:00
定員/先着10人 対象/生後1~2ヶ月児をもつ母親
内容/授乳を楽しむコツ、助産師と一緒に体験しません
か?
- ・むし歯撃退教室
16日(金)10:00~11:30
定員/先着20組
対象/歯が8本くらい生えた幼児と保護者
内容/知って得するむし歯予防、効果的な歯磨き(実技)、
嫌がる場合の克服法

会場：荏原保健センターTEL3788-7016

町で見つけた

あんな話、こんな話 ちょっと、いい話

都会の真ん中で小さい秋見つけた~♪

荏原3丁目とあるお宅の庭先に秋の味覚である柿を見つけ
ました。今年の秋は、台風15号の影響で散ってしまっている
花や萎えてしまっている草木が多い中、柿はたわわに実をつけ
ていました。気のせいかな車庫入れされた車がキズをつけないよ
うに気遣って見えました。 荏原3丁目 石井(貴)



俳句 短歌

- ・巨大なる墓石の如く白と黒
夏草は巻かれ北海道のフアーム近し
(小山台二丁目・昌子)
- ・鳳仙花はじけ明日にのぞみ継ぎ
(小山二丁目・翠子)
- ・東北の秋刀魚を焼いて支援かな
(小山三丁目・青山智恵子)
- ・おこそかに石段登り七五三
(小山三丁目・青山椒子)
- ・夕焼け雲へ少女は楽譜置いてきた
(荏原一丁目・吉田健治)
- ・カラオケ館風のマフラー紛れ込む
(荏原一丁目・吉田久美子)
- ・老友はおしゃべり好きよ暮の秋
(荏原二丁目・ねこさん)

荏原第一管内の平成24年1月のお知らせ

中原児童センター

- ・ウィンターコンサート
23日(月) 11:00~12:00
対象/乳幼児親子
プレイスペースにて、生演奏が聞けます♪



- ・子育て支援スタッフ育成講座
25日(水) 11:00~12:00

◎対象が小学生以上のコーナー◎
費用のかかるものは事務室まで費用を添えて申し込んでください。

- ・肉まんを作ろう(おやつ)
11日(水) 16:00~17:00
参加費/50円 申込締切/2日前まで
- ・万華鏡作り(工作)
18日(水) 16:00~17:00
定員/先着10組
- ・みんなであそぼう(遊び)
25日(水) 16:00~17:00



☆親子のひろば☆

- ・はじめてママ(7ヶ月未満) 16日(月)~
- ・チューリップ(0歳児) 10日(火)~
- ・ひまわり(1歳児) 12日(木)~
- ・あそびのひろば(2・3歳児) 13日(金)~

◎毎週水曜日と木曜日はティーンズタイムです!
中高生は18:00~20:00まで利用できます。

会場: 中原児童センター Ⅷ3492-6119

平塚児童センター

- ・初笑い新春お楽しみ会
5日(木) 16:00~17:00
対象/小学生以上
爆笑間違いなしのお楽しみ会!
いろいろなゲームをします。



- ・パパとトランポリン
14日(土) 11:00~12:00
対象/幼児とお父さん
先生が跳び方を教えてくれます。

- ・ベビーマッサージ
16日(月) 11:00~12:00
対象/1ヶ月半~6ヶ月
定員/20組
日本助産師東京都港区品川目黒地区分会から講師をお招きします。



- ・節分豆まき会
28日(土) 10:45~12:30
対象/満3歳程度から未就学児
定員/15組
参加費/1組500円
紙芝居・豆まき・太巻き作り



会場: 平塚児童センター Ⅷ3786-2228

後地児童センター

- ・あそびマスタースペシャル
4日(水)~6日(金) 15:00~16:00
対象/小学生以上
羽根つき、福笑い、カルタなどお正月あそびを楽しめます。



- ・食育講座
20日(金) 10:30~11:30
対象/2・3歳児親子 定員/30組
栄養士さんよりお弁当作りを教わります。

- ・お料理しましょ
21日(土) 15:00~16:30
対象/小学生以上 定員/15名
参加費/100円
たまごボーロを作ります。



- ・ちびっこクラフト
23日(月) 11:00~11:30
対象/乳幼児親子 定員/10組
折り紙で風車を作ります。

- ・クラフトひろば
28日(土) 15:00~16:00
対象/小学生以上 定員/15名
プラバンを作ってキーホルダーにします。

会場: 後地児童センター Ⅷ3785-5033

詳細は、各センターまでお問い合わせ下さい!



荏原保健センター

- ・精神保健家族勉強会
19日(木) 13:30~15:30
定員/先着30人
対象/精神障害者の家族及び関係者
※講演会「精神科の薬について」

- ・難病の方のためのリハビリ教室
11日(水) 13:30~15:30
定員/先着30人
対象/パーキンソン病・脊髄小脳変性症等の難病の方とご家族
※グループリハビリをとおして、身体を動かす方法を学びます。
講師/理学療法士 伊藤滋唯

会場: 荏原保健センター Ⅷ3788-7016

荏原区民センター

- ・おはなし会ブーさん
28日(土) 13:00~13:30
1階和室 / 幼児・低学年向け
パネルシアター、絵本読み聞かせ、紙芝居ほか
- ・古週刊誌さしあげます
28日(土) 10:00~
図書室にて、古週刊誌を無料でさしあげます

会場: 荏原区民センター Ⅷ3788-7939

俳句 短歌

- ・年暮家人の小言耳を抜け
(荏原二丁目・宏之)
- ・雪ウサギ片耳垂らし何思う
(荏原一丁目・吉田健治)
- ・熱燗がもみほぐしたる石頭
(荏原一丁目・吉田久美子)
- ・七味屋の匙の手加減酒の市
(小山二丁目・翠女)
- ・木枯らしにころろのちりを吹きとばせ
(小山台一丁目・萌麗)

※次号『まちかど』は、平成24年1月20日発行の予定です